

ITストラテジスト 解答例

【午後 I】

問 1 (配点 50 点)

設問 1 (16 点:(1)8 点, (2)8 点)

- (1) 引渡条件や保険に関する情報を貿易システムに手入力する作業品質
- (2) 契約情報と契約書や船積書類の内容に相違がないかを目視で確認する作業

設問 2 (9 点)

商品コードや出荷先住所をマスタ検索や過去の契約情報との照合で確認する。

設問 3 (9 点)

インターネットバンキングのダウンロード作業・アップロード作業

設問 4 (16 点:(1)8 点, (2)8 点)

- (1) 自由にソフトウェアロボットが作成され, 他システムへの影響範囲が特定できなくなる。
- (2) 誤動作や異常停止した場合, A 社輸出入業務の継続性が脅かされるリスク

問 2 (配点 50 点)

設問 1 (18 点:(1)6 点, (2)6 点, (3)6 点)

- (1) 日頃から健康に気を配っている潜在的な契約者の取込み
- (2) 学習済モデルの精度を向上させ割引率体系を確定させること
- (3) 新商品を他社に真似をされないようにするため

設問 2 (18 点:(1)6 点, (2)6 点, (3)6 点)

- (1) 被保険者に提供し健康増進活動・予防活動を促進する。
- (2) 新商品の学習済モデルの精度を向上させること
- (3) 保険金が請求されない疾病情報を学習済モデルに追加し精度を向上させるため

設問 3 (14 点:(1)6 点, (2)4 点×2)

- (1) 医療費負担の高額化による保険給付金や拠出金の増加
- (2) (C 社) クラウドサービスの構築による売上の拡大
(D 社) 自社技術の適用事例拡大による売上げの拡大

問 3 (配点 50 点)

設問 1 (21 点:(1)7 点, (2)7 点, (3)7 点)

- (1) 苦手分野を克服するための個別指導のニーズ
- (2) 志望する大学に特化した講座開講のニーズ
- (3) 各大学の入学試験の傾向分析情報

設問 2 (15 点:(1)8 点, (2)7 点)

- (1) 講座の題材に多くの学生が苦手とする分野が取り上げられていない状況
- (2) 過去に F 社模試で出題した問題

設問 3 (14 点:(1)7 点, (2)7 点)

- (1) 学習時間を他の学生と比較して競争意識を働かせるため
- (2) 小論文や面接対策の指導で学力向上を図る。

問 4 (配点 50)

設問 1 (18 点:(1)6 点, (2)6 点, (3)6 点)

- (1) Z 社の水中音響通信技術などの特許を X 社が使うこと
- (2) 高い安全性のためのコストが不要となるため
- (3) 激しい価格競争で収益が確保できなくなるから

設問 2 (14 点:(1)7 点, (2)7 点)

- (1) 3 年以内の実用化に向け自動運転技術の開発も並行して進める必要があるから
- (2) 広域の探査に長い期間と高いコストが掛かる問題

設問 3(18 点:(1)6 点, (2)6 点, (3)6 点)

- (1) 時代の要求に応じた新たな技術開発が継続的に求められている。
- (2) 空飛ぶクルマ事業
- (3) 同時に複数台の空飛ぶクルマを運行し, 少人数で多くの人や物資を運ぶ技術

以上